

KANI+ WALL 壁寄せモデル

TCDS-KW75SG(サテングレー)/TCDS-KW75SW(ホワイト)

表面 取扱説明書

作業する前に必ずこの説明書をよくお読みになり、この説明書で指定されている手順で、安全に設置してください。取り扱い不備による事故や破損については、当社は責任を負いません。お読みになった後は、未永くお使い頂くために大切に保管してください。製品の改良変更等により、本書のイラストと製品が一部異なる場合がありますのでご了承ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

表示について

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

●本製品にぶらさがったり、もたれかかったり、上に乗ったりしないでください。また、小さなお子様がぶらさがったり、ゆすったり、乗り物などの遊びに使用しないよう注意してください。

製品の変形・破損、それに伴う転倒やモニター落下などにより、けがの原因になります。

●本製品の分解・改造・変更是行わないでください。

本製品の変形・破損、それに伴う転倒などによりけがの原因になります。

●対応機種以外のモニターを、本製品に取り付けないでください。

対応機種以外のモニターを取り付けると、モニターの落下や故障、破損、転倒などを引き起こし、けがの原因になります。対応機種については販売店にお問い合わせください。

●水平を維持できない傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。

水平を維持できないと、転倒を引き起こし、故障やけがの原因になります。

●モニターの高さ調整は、必ず説明書の手順通りに行ってください。

ボルトやネジのゆるみがある状態でモニターの高さ調整を行うと、モニターの落下や故障、破損、転倒などを引き起こし、けがの原因となります。

●乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。

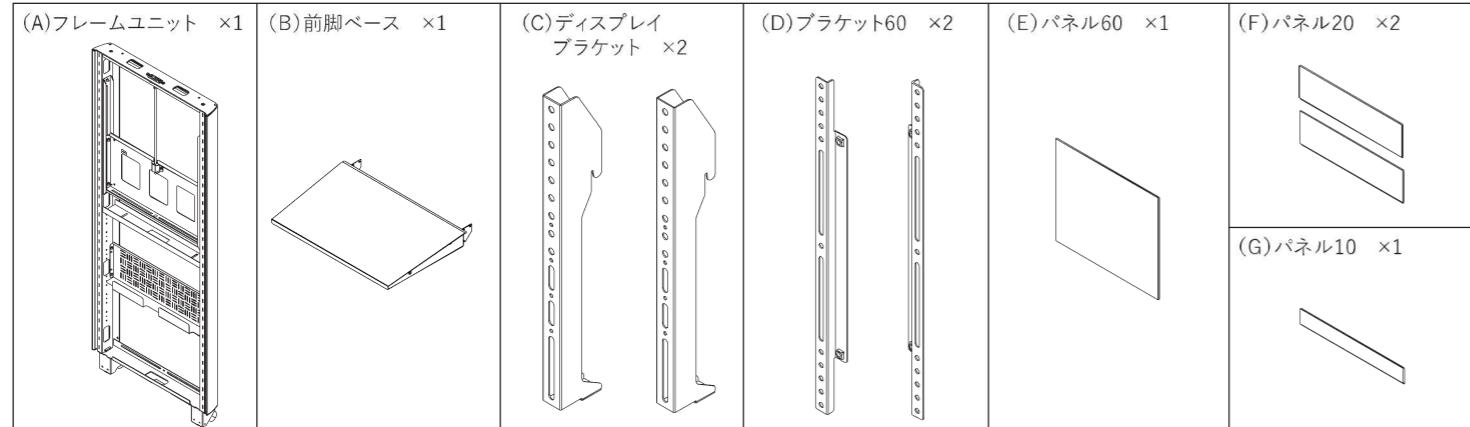
製品の変形・破損、それに伴う転倒やモニター落下などにより、けがの原因になります。

●製品は壁寄せモデルになります。必ず壁面に寄せて設置してください。

製品の転倒を引き起こし、故障やけがの原因になります。

構成部品

●構成部品



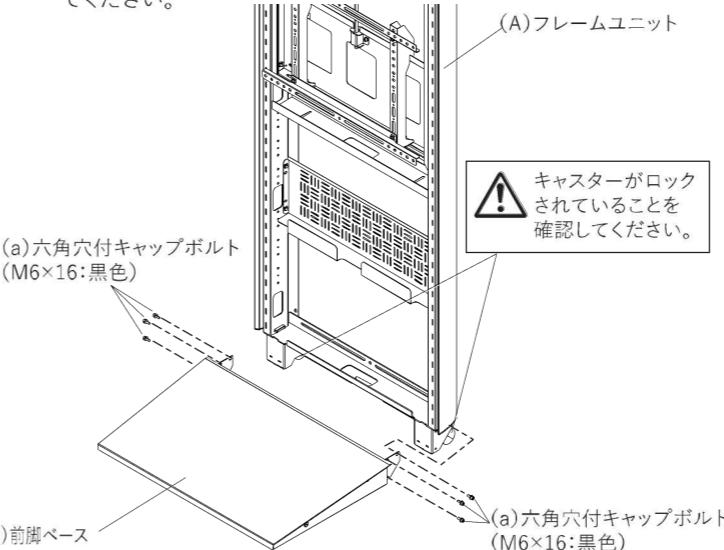
●部品袋<KW75S組立用>

(a) 六角穴付キャップボルト (M6×16:黒色) ×8	(d) ケーブルタイ (黒色) ×3
(b) 十字穴付ナベ組込ネジ (M8×18:黒色) ×4	
(c) L型六角レンチ (5mm) ×1	

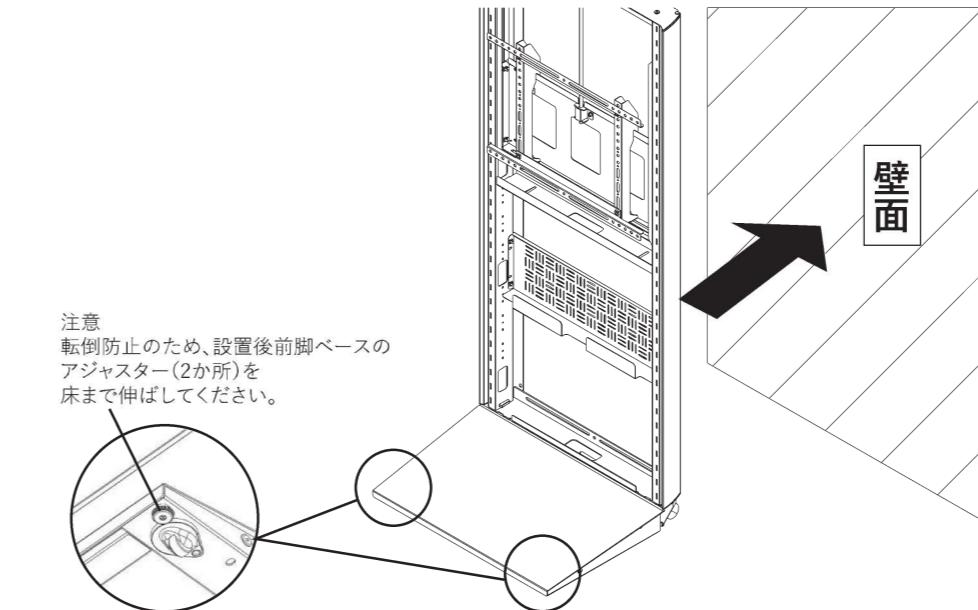
●部品袋<ディスプレイ固定用>

十字穴付トラス小ネジ M4×18 白 ×4	バネ座金 M4 白 ×10
十字穴付トラス小ネジ M6×12 白 ×4	バネ座金 M6 白 ×4
十字穴付トラス小ネジ M6×20 白 ×4	バネ座金 M8 白 ×4
十字穴付トラス小ネジ M8×15 白 ×4	
十字穴付トラス小ネジ M8×20 白 ×4	
平座金 M4 白 ×4	
平座金 M6 白 ×4	
平座金 M8 白 ×4	
平座金(大) M8 白 ×4	
(追加ネジセット)	
十字穴付トラス小ネジ M6×30 白 ×4	
十字穴付トラス小ネジ M8×30 白 ×4	
平座金(大) M8 白 ×12	

- 1 (A) フレームユニットに(B) 前脚ベースを取り付け、(a) 六角穴付キャップボルト(M6×16:黒色)6本で固定します。
※フレームユニットのキャスターがロックされていることを確認してください。



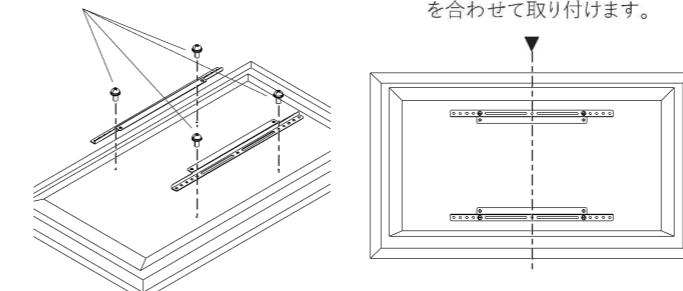
- 2 フレームユニットを壁面に寄せて設置します。
注意: 転倒防止のため、設置後前脚ベースのアジャスター(2か所)を床まで伸ばしてください。



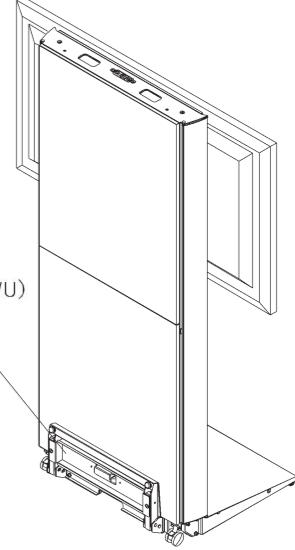
- 3 ディスプレイに(D) ブラケット60を取り付け、付属のディスプレイ固定用ネジで固定します。

付属のディスプレイ固定用ネジセットから適切なネジをお選びください。

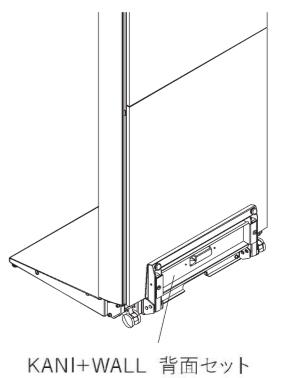
ディスプレイの中央と(D) ブラケット60の中央を合わせて取り付けます。



- 使用モニターの重量が60kgを超える場合、必ず「KANI+ WALL 背面セット(TCDS-KWFGU/TCDS-KWFWU)」を取り付けてください。取り付け方法は該当製品に付属している組立説明書をご参照ください。



- 「KANI+ WALL 背面セット(TCDS-KWFGU/TCDS-KWFWU)」を取り付けている場合、背面セットの脚を開じた状態で壁に寄せて設置します。



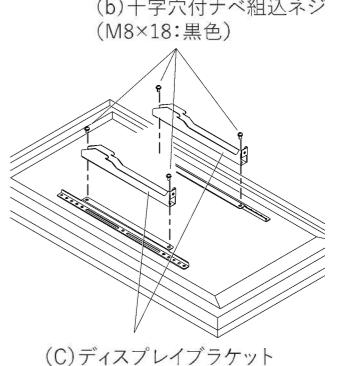
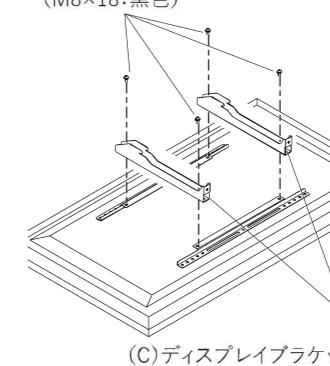
- 4 (D) ブラケット60に(C) ディスプレイブラケットを取り付け、(b) 十字穴付ナベ組込ネジ(M8×18:黒色)各2本で固定します。

【ディスプレイを横向きで設置する場合】

(b) 十字穴付ナベ組込ネジ
(M8×18:黒色)

【ディスプレイを縦向きで設置する場合】

(b) 十字穴付ナベ組込ネジ
(M8×18:黒色)



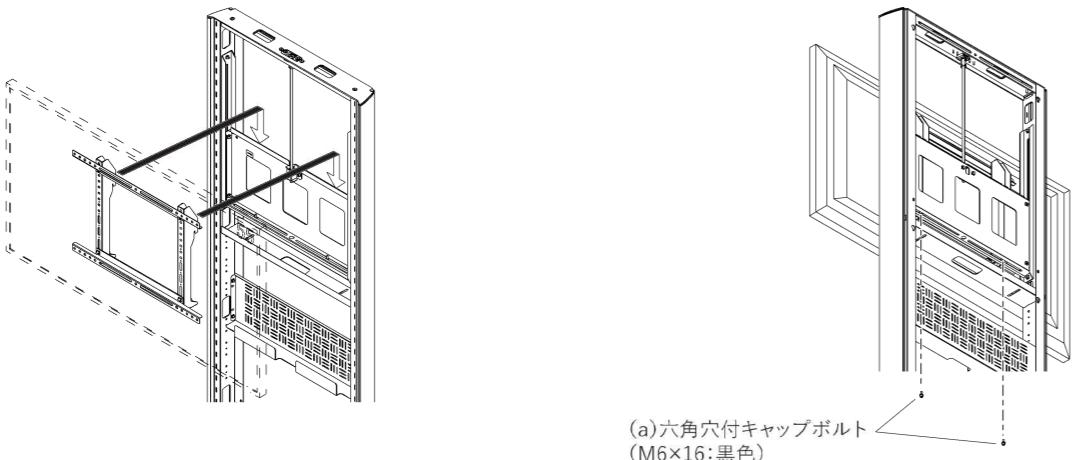
KANI+ WALL 壁寄せモデル

TCDS-KW75SG(サテングレー)/TCDS-KW75SW(ホワイト)

裏面

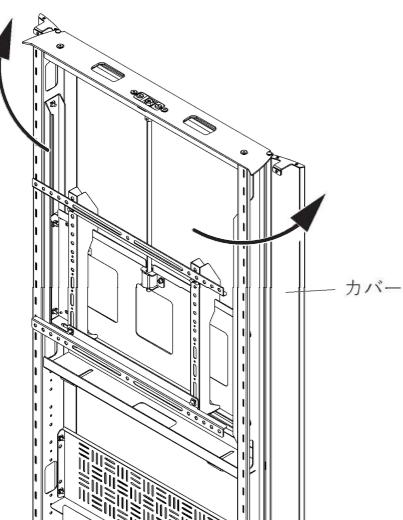
取扱説明書

- 5** ディスプレイに取り付けたブラケットをフレームユニットの昇降ユニットに引っ掛け取り付け、
(a)六角穴付キャップボルト(M6×16:黒色)2本で固定します。

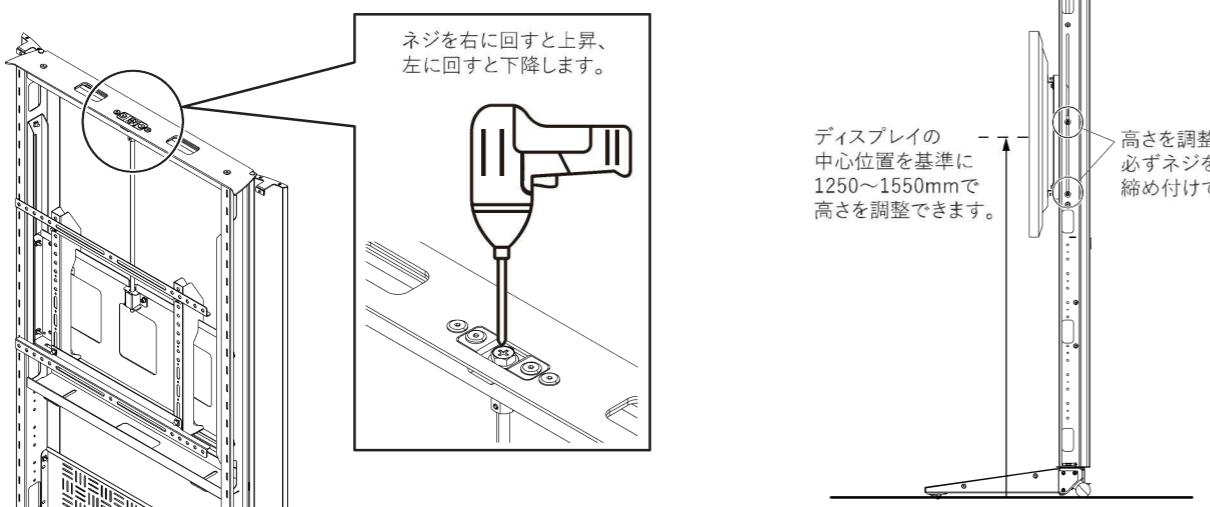


[ディスプレイの高さ調整]

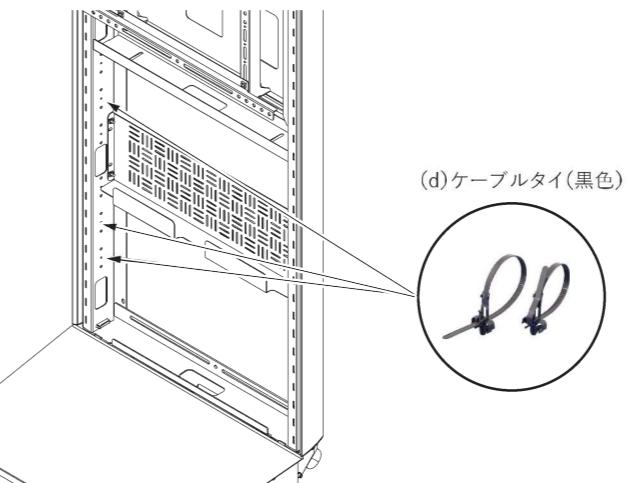
- 6** フレームユニットの両サイドのカバーを開きます。



- 8** 電動ドリルドライバーで高さ調整ネジを回して、ディスプレイの高さを希望の高さに調整します。
※プラスドライバービット(No.3)、または6角ソケットビット(17mm)を使用します。
昇降ユニットを固定しているネジをしっかりと締め付け、両サイドのカバーを閉じます。

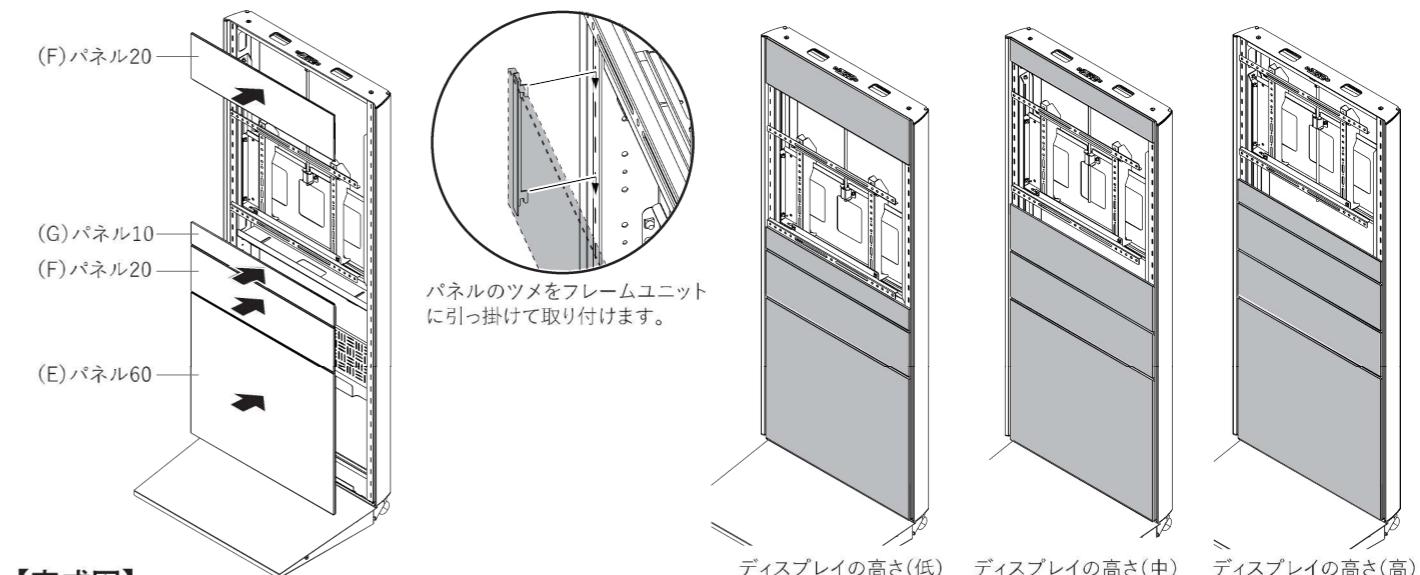


- 9** ケーブルは、(d)ケーブルタイ(黒色)(3個)で結束し、フレームユニットの任意の穴に固定します。



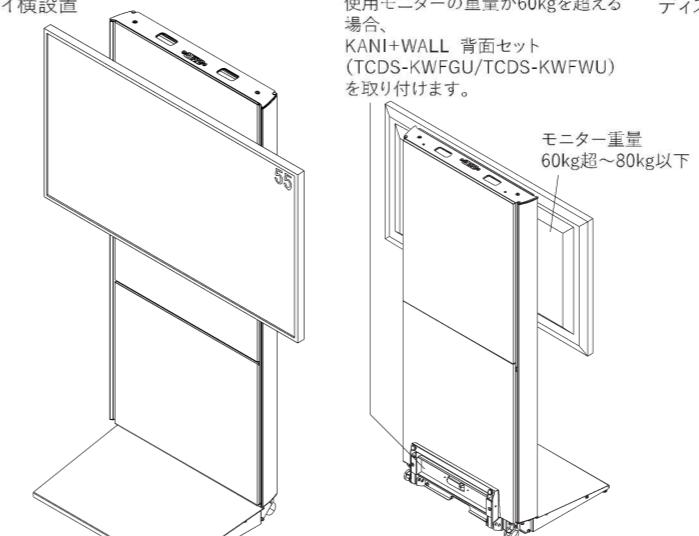
- 10** フレームユニットの前面にパネルを取り付けます。

ディスプレイの高さの調整位置によって、以下のパターンでパネルを取り付けます。



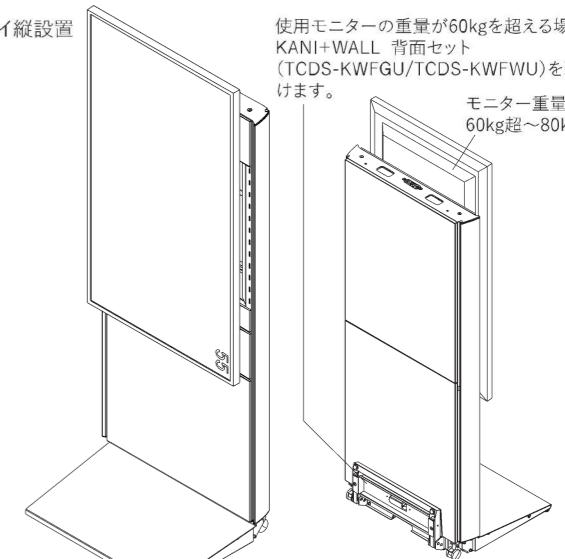
【完成図】

ディスプレイ横設置



使用モニターの重量が60kgを超える場合、
KANI+WALL 背面セット
(TCDS-KWFGU/TCDS-KFWU)
を取り付けます。

ディスプレイ縦設置



使用モニターの重量が60kgを超える場合、
KANI+WALL 背面セット
(TCDS-KWFGU/TCDS-KFWU)を取り付けます。

モニター重量
60kg超~80kg以下

製造元

株式会社一ノ坪製作所
(http://www.ichinotsubo.co.jp)
〒639-0264 奈良県香芝市今泉 625番地
Tel 0745-76-3181 / Fax 0745-76-3187

販売元

この取扱説明書は、2025年7月現在のものです。
<取扱説明書 No.TCDS-KW75S-T03>

KANI+ WALL 背面セット / TCDS-KWFGU(グレー) TCDS-KWFUW(ホワイト)

組立説明書

この説明書は、この商品の組み立てかたと組立時の注意事項について記載しています。
組み立てる前に、この説明書を必ずよくお読みの上、正しく組み立ててください。
お読みになったあとは、未永くお使い頂くために、大切に保管してください。

安全上のご注意

- 下記内容に十分注意してください。
転倒や落下によるけが・破損の原因になります。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。
 - 設置の際は、必ずモニタースタンドの強さを十分確認してください。
モニタースタンドのぐらつき・搖れ等が大きい場合、別途安全対策を適宜行なってください。
 - カメラ台には対象機種以外のものをのせないでください。
転倒や落下によるけが・破損の原因になります。

お手入れのしかた

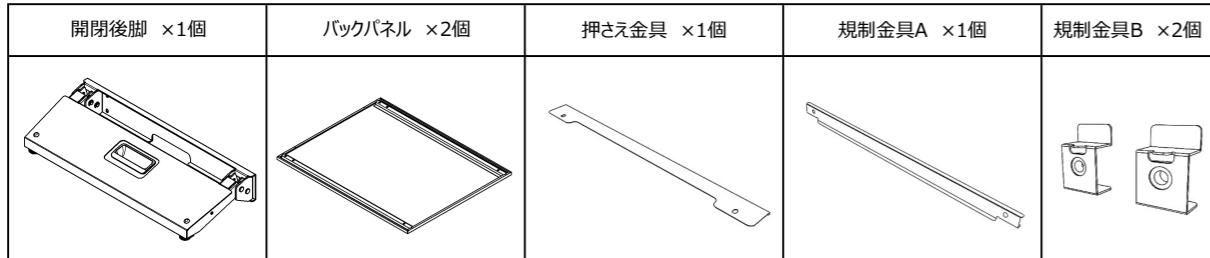
- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合はうすめた中性洗剤についた布をかたく絞って拭いてください。
その後、水についた布をよく絞って洗剤が残らないように拭き取り、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
※汚れを落とすときの注意
水にぬれたままにしておいたり、シンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。
さびや変色の原因になります。
- ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

組み立てを始める前に

- 組み立ての前に必ず構成部、部品袋、完成図を確認してください。
- イラストは実物とは多少異なります。

部品袋のネジをご使用される場合は
L型六角レンチ（スタンド本体に同梱）をご用意ください。

◆構成部品

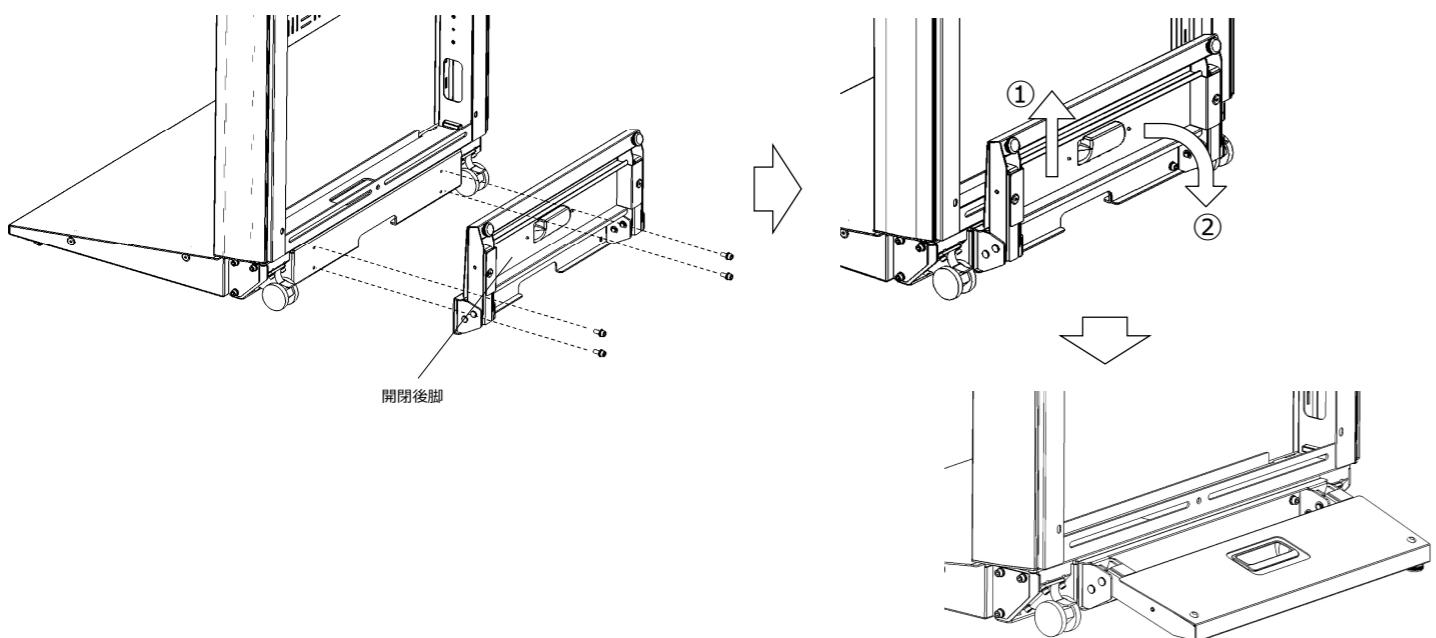


◆部品袋



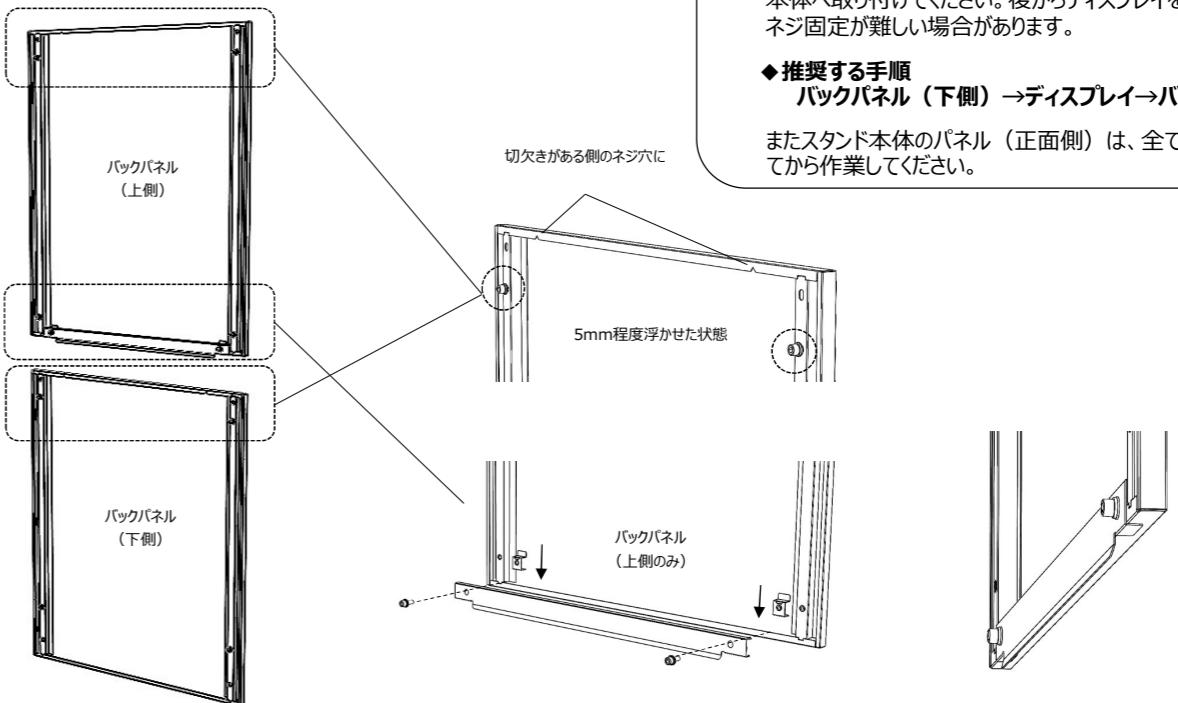
1. 開閉後脚をスタンド本体に取り付ける。

ネジ4本で開閉後脚をスタンド本体に固定する。



2. バックパネルをスタンド本体に取り付ける。

バックパネル2枚を用意し、イラストのようにボルトを仮止めしてください。
(ネジ部が5mm程度見える状態)
上側に設置するバックパネルの下部には、規制金具AおよびBを取り付けてください。



※組み立て作業前の注意

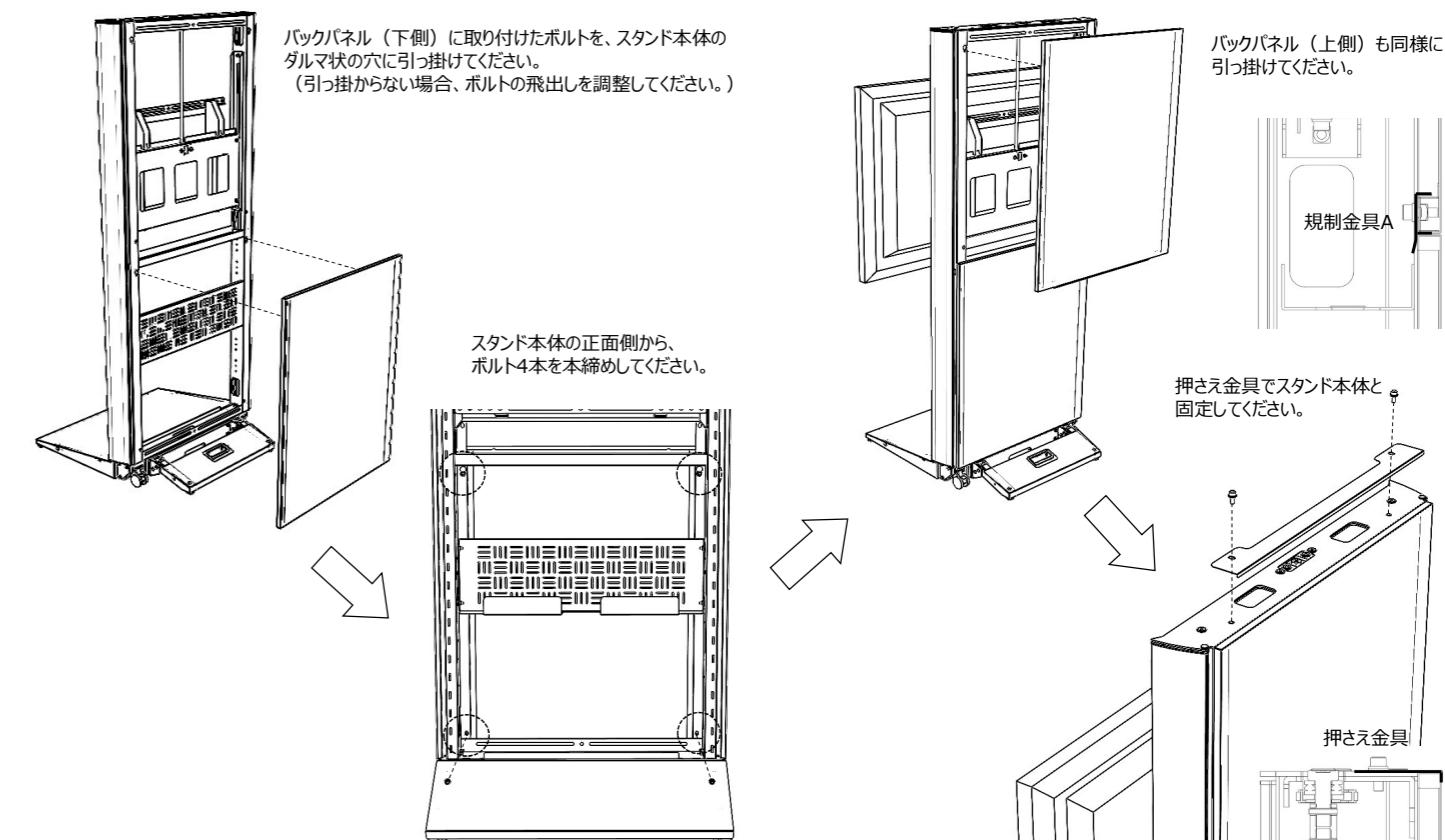
バックパネル（※上側）を取り付ける前に、ディスプレイをスタンド本体へ取り付けてください。後からディスプレイを取り付ける場合、ネジ固定が難しい場合があります。

◆推奨する手順

バックパネル（下側）→ディスプレイ→バックパネル（上側）

またスタンド本体のパネル（正面側）は、全て取り外した状態にしてから作業してください。

バックパネル（下側）に取り付けたボルトを、スタンド本体のダルマ状の穴に引っ掛けください。
(引っ掛からない場合、ボルトの飛出しを調整してください。)



3. 前面パネルを取り付けて完成。

製造

株式会社一ノ坪製作所
ICHINOTSUBO MANUFACTURING CO., LTD.

本社 〒639-0264 奈良県香芝市今泉625番地
お問合せ先 電話 (0745) -76-3181

販売元

この取扱説明書は、2025年5月現在のものです。
<取扱説明書 No.TCDS-KWFM-T02>